

- ・調査対象 全国17～79歳までの男女
- ・調査方法 インターネット調査
- ・有効回答数 1,400名
- ・調査時期 2021年4月2日～4月4日

## カーボンニュートラルの実現に取り組む企業を「応援したい」71.0%

今回は、「カーボンニュートラルに関する生活者調査」から、「カーボンニュートラル」（生産・活動によって排出される二酸化炭素と吸収される二酸化炭素が同じ量で相殺されている状態）の実現に取り組む企業・団体に対する評価についてみてみたい。

### リーダーシップを期待しているのは、国、研究機関、大企業

全国の生活者を対象に、「カーボンニュートラル」の実現に向けたリーダーシップについて尋ねたところ、「先導してほしい」のは、「国（政府・関係省庁）」（50.3%）、「話を聞きたい」「賛同できる」と思う相手では、「研究機関」（39.7%）がもっとも多くなっている。

「取り組みに期待する」相手では、「大企業」（44.3%）がもっとも多く、以下、「研究機関」（42.7%）、「国（政府・関係省庁）」（41.4%）、「ベンチャー企業」（35.5%）などが続いている。

### 取り組む企業を「応援したい」 ..... 71.0%

「カーボンニュートラル」の実現に取り組む企業に対する評価としては、「応援したい」がもっとも多く71.0%（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の計）、

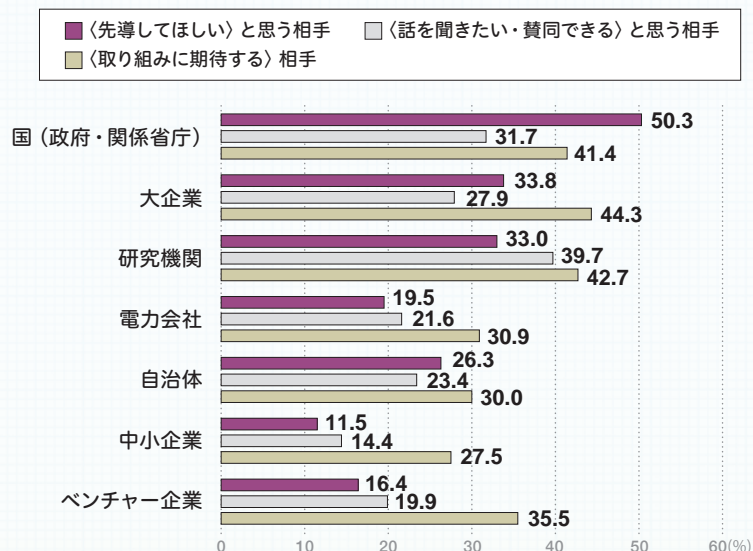
次いで、「商品・サービスを購入したい・利用したい」（58.5%）、「信頼できる」（58.0%）、「長期にわたって利用したい」（55.7%）、「就職先として子供に勧めたい」（37.1%）の順となっている。

近い将来、「カーボンニュート

ラル」への取り組みが当たり前の事業環境になっていることは想像に難しくなく、業種・業態に応じた取り組みの姿勢やその度合いが問われてくることになるだろう。

（インテリジェンスバリューコーポレーション株式会社 岩村克俊）

### 「カーボンニュートラル」の実現に向けたリーダーシップ 〈n=1,400〉



### 取り組む企業に対する評価 上位5位（「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」）

〈n=1,400〉

